

民主党支部、後援会各総会を開催

# 厳しい意見と熱い期待を 皆様からしっかり受け止める



代表を務める民主党福岡県第10区総支部総会。政権の締め直しを誓い合いました。



きいたかし会総会。政治家きいたかしを支え育てていく思いを再確認。



きいたかしを支える会・ワンコイン維新くらぶ合同総会。今後の活動を熱く議論。

きいたかし政経セミナー2011

## 人と技術が輝く日本へ

ご参加  
ご協力  
のお願い

このたび、きいたかし政経セミナーを下記の要領で開催させていただき運びとなりました。経済状況の厳しき折に本当に恐縮ですが、政治家きいたかしの政治活動をさらに前進させるため、ご協力ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

とき：平成23年9月11日(日)15:30開場、16:00開会  
場所：リーガロイヤルホテル小倉3Fエンパイヤルルーム  
ゲスト：前原 誠司 前外務大臣  
会費：1万円(飲食があります。公共交通機関をご利用ください)  
主催：きいたかしを支える会(TEL:093-941-7767)



前原誠司  
前外務大臣

### 衆議院議員 きいたかし(城井 崇) 38歳のプロフィール

1973年(昭和48年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高。北九州予備校(2浪)、京都大学。松下政経塾、前原誠司氏(前外務大臣)秘書等を経て、衆院選に初挑戦。比例九州にて初当選。05年衆院選で60,662票をいただくも惜敗。4年間の政治浪人後、09年衆院選に再挑戦、123,312票をいただき、小選挙区当選で国政復帰。現在、衆院予算委員長、衆院文部科学委員、衆院青少年特委理事。民主党外交安全保障調査会軍事的安全保障分科会座長補佐、民主党子ども男女共同参画調査会事務局次長、民主党港湾振興議連事務局次長。好きな食べ物：ラーメン 気になること：我が国の当面の安定的な電力需給



## きいたかし後援会事務所

●北九州事務所  
〒802-0072 北九州市小倉北区東篠崎1-4-1-201  
TEL.093-941-7767 FAX.093-941-5535

●東京事務所  
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館808号室  
TEL.03-3508-7138 FAX.03-3508-3438

▼きいたかしのブログをご覧ください

きいたかしブログ 検索  
きいたかしのブログはホームページからも入れます  
●ホームページ http://www.kiitaka.net/  
●メール smile@kiitaka.net



きいたかしの携帯ブログです

衆議院議員

このチラシを配って下さる方を募集中!



# きいたかし

城井 崇レポート2011.6-7

原発事故収束とエネルギー・電力確保

## 安全と経済活動の両立を

皆様こんにちは。衆議院議員のきいたかしです。先の東日本大震災から約4ヶ月が経過しました。改めて犠牲者にお悔やみ申し上げ、被災者の皆様にお見舞いを申し上げます。

私自身も国会活動を通じ、国を挙げて復旧・復興、原発事故収束、将来のエネルギー確保など、日本の新生を成し遂げるべく、引き続き全身全霊を傾けます。

### まず安全・安心の確保が大事

原発に関してその安全性に心配の声を多くいただいています。想定外の事態が許されない以上、既存の原子力発電所が深刻な事故の際にも耐えうる安全基準であることを確認することが大事です。正確な情報公開を始め丁寧に進めるよう、与党議員として政府へ引き続き訴えていきます。

また、放射能に敏感な子どもたちへの放射性物質の影響を抑える対策についても文部科学委員として具体的に提言し、形にしています。モニタリングポストの追加設置、福島県内外の校庭表土の入れ替えならびに空調機器導入の国費負担、心の健康を保つ目的でのリフレッシュキャンプの実施、線量計の貸与などを第2次補正予算に盛り込み、実施することといたしました。

以上のようなことも含めて今後も安心につながる安全対策にしっかり取り組みます。

### 経済活動を続けられる電力確保を

一方、九州に住む我々も電力需給、エネルギー確保が喫緊の課題となっています。原子力発電への依存度が4割を超える九州電力管内では、すぐに原発全てを止めるのは経済活動の停滞などを招き非現実的です。

原発への依存を減らしていくためにいくつかの手段を組み合わせることが必要です。

まず、省エネです。家庭やオフィスでのこまめな節電で全体の電力使用量を抑えることができます。節電方法とともに具体的な節電目標を示すよう政府に要望しています。

また今後は特に自然・再生エネルギーへの迅速な転換を促していきます。太陽光発電の家庭への普及などは新ビジネスのチャンスにできるはずですが、原子力発電分をまかなうには少し時間がかかること、停電時の復旧などいざという時の備えをどうするかなどに留意しなければなりません。

そうした手を尽くしても、他の発電手段、LNGなどの火力発電への依存を一時的に高めなければ必要電力をまかなうことができない現実も知っておく必要があります。

いずれにしても慎重な取り組みが続きます。安全を前提に経済活動を続けられる電力確保をしっかりと行って東日本へ元気を届けられるよう、細やかな取り組みに頑張ります。

きいたかし後援会事務所  
〒802-0072 福岡県北九州市小倉北区東篠崎1-4-1-201  
TEL:093-941-7767  
FAX:093-941-5535  
メール: smile@kiitaka.net  
ブログのQRコード



ブログでも活動報告中!  
「きいたかしブログ」で検索

きいたかしウェブサイトは  
http://www.kiitaka.net



# 復興予算へ地元の思いを乗せる

大震災から約4カ月、被災地の思いを復興策に反映するべく、現地にも足を運んでお話を伺っています。去る5月19日には、衆院予算委員会の現地調査で岩手県宮古市、釜石市等へ参りました。（下段写真参照）また、去る7月13日には衆院青少年問題に関する特別委員会の現地調査で福島県双葉町から避難している被災者を受け入れている埼玉県加須市へ伺いました。

岩手県では、水産業など地元産業の復旧・復興、被災者の生活再建で今後必要な取り組み等

について詳細に聞き取り調査しました。埼玉県では、福島県から唯一県外へ役所機能移転をした双葉町民のご苦勞、受け入れ先としての加須市のご努力を細やかに伺いました。市内の小学校にも聞き取り調査に伺い、子どもたちの心のケアへの取り組みを確認しました。避難前の学校の教師の皆さんが心の支えである事が印象的でした。今後の補正予算など復興策の推進に当たっては、地元の思いをしっかりと乗せたものができるよう心を砕いて頑張ります。

漁協など現地関係者から説明と要望をうかがう。



真中が鉄骨だけ残った漁協跡。漁業共同施設の復旧など要望実現を急ぐ。



奥に見えるのが防潮堤の残骸。地元の復興計画を国政の立場から全面支援。

少人数での国政報告会  
国政に一言言いたい、聞きたい方、ご一報ください。日程調整の上、ご自宅、職場、公民館など、代議士本人が伺います。

ポスター掲示  
自宅、会社、ビル、駐車場などポスター掲示のご協力をお願いします。

詳しくは、  
きいたかし後援会事務所  
(093-941-7767)まで。

## 個人献金中心の政治の実現を！

### ワンコイン維新くらぶで きいたかしの育てよう！

今後、政治活動にかかわる資金は個人献金中心に切り替えていくべきです。政治を国民の手に取り戻す新しい政治参加の「北九州スタイル」として取り組み、全国に発信しています。政治家きいたかし個人の活動を支えるため、個人個人がワンコイン 500円を毎月会費として納めていただき、特定のどこからも、誰からも、しがらみなく自由な政治活動ができることを目指します。

詳しくは、きいたかし後援会事務所 (093-941-7767) まで。

写真で見るときいたかしの活動報告(5〜7月)



後援会婦人部の皆様と共に。



門司みなとまつりで田野浦提灯山出演



道州制懇話会発足、副幹事長を拝命。



地域のグランドゴルフ大会で懇談



カネミ油症議連で被害者から聞き取り



民主党港湾振興議連で事務局長に。



予算委員会で委員長代理を務める。



国への予算要望を北橋市長らと共に。

仲間と実現を目指すきいたかし つの目標

世界が振り返る教育・技術立国へ！ 税金を大切に使う日本に！ 北九州の元気を日本の元気に！